

防災

もしもの自然災害に備え、防災意識を高めよう！

いつ発生するかわからない自然災害。災害時や避難時に注意すべきことを普段から意識し、もしもの時に行動できるようにしましょう。



● 地震発生前

〈家の中にいた場合〉

家具が転倒しないよう固定しましょう。家具の向きや配置を考え、寝ているところや、出入り口に倒れてこない工夫を。

ガラスに飛散防止フィルムなどを貼る、厚手のスリッパを用意するなども○。



● 車を運転時

空き地などが無い場合は、道路の左側に車を寄せて停車しましょう。カーラジオなどで情報も確認することができます。やむを得ず道路に車を置く場合は、エンジンを切り、ドアはロックせずキーはつけたままにしましょう。

● 地震発生後

〈家の中にいた場合〉

頭を守りながら大きな家具から離れます。丈夫な机の下に入るなどして身を守りましょう。揺れが収まったら火を消し、ガスの元栓を閉め、ブレーカーを落としましょう。

● 屋外

ブロック塀や自動販売機など倒れやすいものには近寄らないようにしましょう。看板や割れた窓ガラスが落下することもあるので、建物の周囲から離れましょう。



● 家族の危機意識は大丈夫？

家族が離れているときに、もし地震が起こったら？

電話がつながりにくくなる中、冷静に行動できるように、普段から連絡方法や避難場所を家族で話し合っておきましょう。



家族で確認し合っておきたいこと

- ✓ 地域の避難場所を家族全員が知っているか？
- ✓ 避難場所まで家から歩いた経験があるか？
- ✓ 避難場所への途中に危険な場所はなかったか？
- ✓ 家族の安否確認の方法は決めているか？

